

まちを支える、
土木の力。



みんなで春をつくろう

春日市

こんなまちに住みたい、 その思いを形にする

まちづくりには様々な形がありますが、
その主役はそこで暮らす地域の方々（市民）です。

いつまでも安心して、生き生きと活躍することができる、
そんなまちを私たちは目指しています。

そのために、春日市は、
市民と行政がまちづくりの対等なパートナーとして、
より良いまちづくりを行う“協働のまちづくり”を推進しています。

春日市の特徴

その1

歴史・自然・住みやすさ

- 👑 人口密度 九州第1位（令和2年国勢調査）
福岡都市圏中心部の住宅都市
- 👑 まちづくりに関するアンケート調査（令和6年実施）
市民の約9割が
「住みやすい」「住み続けたい」と回答
- 👑 日経BP総研シティブランドランキング（令和6年）
住みよさ 九州沖縄エリア第4位

春日市は、福岡市のすぐ南に隣接しており、
博多や天神まで電車で約15分でアクセスできる
利便性の高いまちです。

また、地理的条件だけでなく、自然環境にも
恵まれており、古くは、弥生時代のクニ「奴国
（なこく）」の中心地として先進的な文化が栄
えたことが、市内各地に点在
する遺跡や遺物から推測され
ています。



その2

市民と協働のまちづくり－ふたつの取り組み－

取組1 市民の声を聴く

市役所で市民の声を待つのではなく、行政
が地域に出向き、声を聴き、共に考える。こ
の対話の積み重ねこそが、市民ニーズを的確
に把握することにつながり、質の高い市民
サービスを提供できると考えています。

▶市長「出前トーク」

市長や行政の幹部が、市
内全35地区の公民館に出
向き、市民と意見交換を行
う。



取組2 市民と共に取り組む

行政だけで取り組むのではなく、市民と手
を取り合ってまちづくりを進める。これに
よって、より市民の声を直接市政に反映でき
ると考えています。

▶コミュニティ・スクール

学校の先生や保護者だ
けでなく、地域の人が一
緒になって子どもを育て
る取り組み。



（写真上）昔遊びを教える様子
（写真下）公民館寺子屋

仕事内容を教えてください。

A 芸術文化の振興や、市民の活動の場づくりを行っています

芸術文化の振興に向け、文化祭の芸能発表部門や弥生の里児童画大賞展などの事業運営を担当しています。

また、職員出前講座での学びの機会の提供や、文化関係団体への支援など、市民の活動の場づくりを行っています。

春日市に入庁を決めた理由は？

A 関わった職員の方々の人柄に惹かれて入庁しました

入庁後もそのイメージのままで、とても良い環境で業務に取り組んでいます。

職場の雰囲気も明るく和やか。普段からコミュニケーションが活発なため、業務で分からないことがあっても周囲に聞きやすく、お互いをサポートしあう雰囲気があります。

協働推進部文化スポーツ課
文化担当 落合
(令和6年度入庁)



都市整備部道路管理課
道路建設担当 伊南
(令和4年度入庁)



仕事にやりがいを感じる時は？

A 地域の方々に直接感謝の言葉をいただいたときです

「舗装されて車が快適に通れるようになった」「段差がなくなって安全に歩けるようになった」といった言葉を直接いただくことがあります。綺麗に補修された道路を見るのも達成感を感じます。

限られた予算の中で、どうすれば最も効率的な生産ができるかを協議しながら、業務を進めています。

春日市職員を目指す方へのメッセージ

A まちづくりに幅広く関わることができやりがいを感じます

土木職は、私が担当している道路をはじめ、都市計画や公園、下水道、用地などさまざまな整備事業に携わることができ、とてもやりがいを感じます。

また、休暇もしっかり取れ、オンとオフのメリハリをつけられる働きやすい職場だと感じます。

是非、一緒に春日市を盛り上げていきましょう。

春日市の試験は、**公務員試験対策不要**

教養試験はなく、**SPI3**を導入しています。

なるべく多くの受験生と面接し、これからの春日市を担う職員に欠かせない人間的な「魅力」を重視しています。

春日市ウェブサイト
(採用情報・土木)

試験（土木）の内容

※日付は予定日です。

一次試験

令和7年9月18～30日

SPI3-U

二次試験

11月2日

集団面接・専門試験

三次試験

11月29日または30日

個人面接



入庁後のサポート

職員研修



市職員としての基礎知識、技術等を身に付けるための研修を**約3週間**行い、スムーズに勤務するためのサポートを行っています。

また、その後も階層別研修、テーマ別研修、外部機関への派遣研修などを実施し、高い能力と意欲を持った人材の育成を目指しています。

ジョブコーチ制度



採用から1年間、**実務指導**や**日頃からの相談相手**として、同じ職場の先輩職員1名をジョブコーチ（指導担当職員）に指定しています。

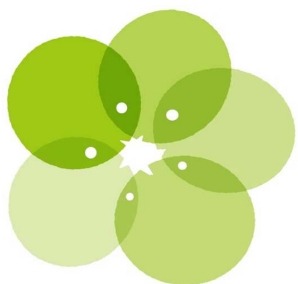
ジョブコーチと上司を中心に、職場全体を挙げて、新規採用職員の成長をサポートします。

クラブ活動等



自主研究会での活動や、クラブ活動など、仕事以外でも職員相互の交流を深めています。

野球・卓球・軽音楽・バドミントン・ボウリング・サッカー・釣り・バスケットボール・バレーボール 他



みんなで春をつくろう

春はスタートの季節です。春は新しいことが始まる季節です。

その「春」の「日」のまちだから、期待でワクワクするようなまちになろう。

良いまちは、誰かがつくってくれるものではなく、市民がつくっていくものです。

市民と行政が一つのチームになって、みんなで新しい春をつくる。

「春」とは、みんなに新しいこと、みんなが助かること、みんなが喜ぶこと。

暮らしが笑顔になる春を、とんとんつくっていく。

みんなで春をつくるから、ずっと住みたいまちになる。

みんなで春をつくろう。これからの春日市です。

問合せ先

春日市人事課人事担当 TEL 092-584-1111

〒816-8501 福岡県春日市原町3丁目1番地5

MAIL jinji@city.kasuga.fukuoka.jp